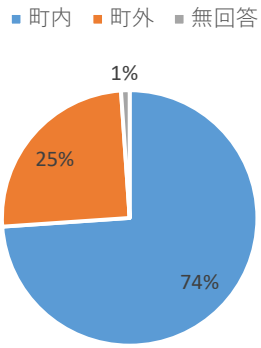
令和８年度タウンミーティング【防災士による講演会】
アンケート集計結果

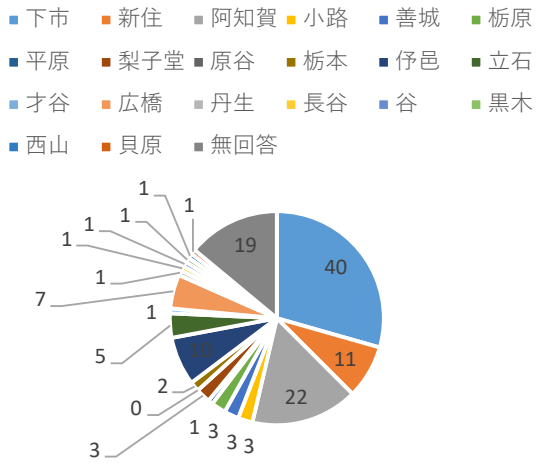
回答総数
184

問1　お住まいについてお答えください

町内	町外	無回答
136	46	2



（町内内訳）

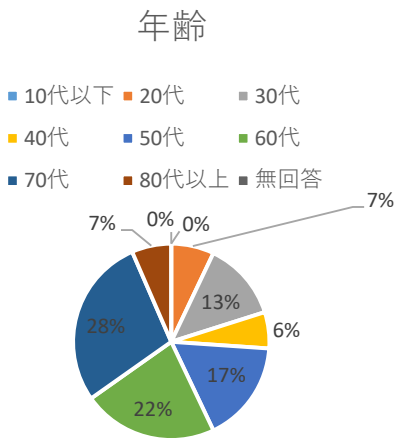


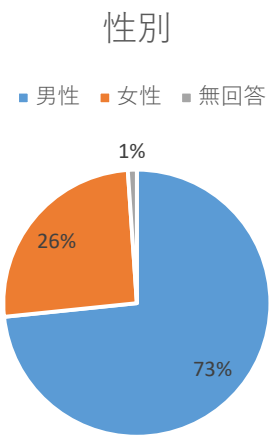
問2　年齢についてお答えください

10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
0	13	24	11	31	41	52	12	0

問3　性別についてお答えください

男性	女性	無回答
135	47	2

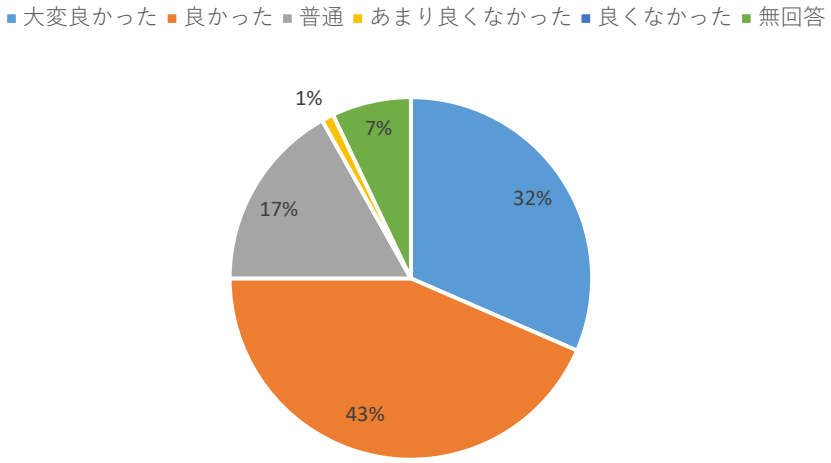




問4　今回の講演会について

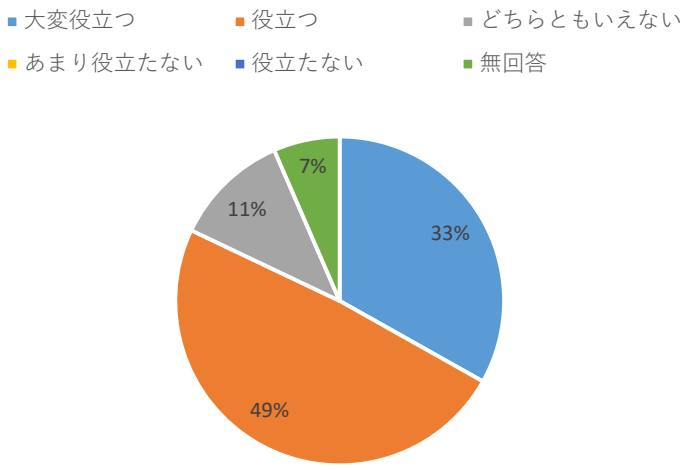
1 内容について

大変良かった	58
良かった	80
普通	31
あまり良くなかった	2
良くなかった	
無回答	13



2 自身が防災対策を行う上で、役立つ内容でしたか

大変役立つ	61
役立つ	90
どちらともいえない	21
あまり役立たない	
役立たない	
無回答	12



問4-3　　今回の講演会の満足度や感想についてご自由にお書きください。

（主なご意見）

1	防災意識や被災後の取り組みが理解できた。
2	災害が起きたとき、実際の生活きけてよかった。自分たちも実際に起きたときに参考にしなければならないと思った。
3	臨機応変な対応（地震が起きてこの地震だと倒壊するとなった場合の外への避難）が求められるコト。
4	実際に被災された方の経験、声を聞けた。参考になった。
5	消防団の災害発生時の動きをお聞きして大変参考になった。
6	災害の状況も具体的にわかり参考になりました。
7	テレビを通してでなく、実際の体験談を聞けて、良かったです。
8	地震に対して、防災士からみた詳細を知ることが出来良かった。
9	今一度、危険場所の確認に努めたいと思います。
10	下市町に対し客観的に事例あげてのお話し、分かりやすかったです。
11	映像を交えて、経験にもとづいた話だったので、中山さんの伝えたいことがよくわかりました。
12	たいへん良かった。災害が多い中、これからもお願いします。能登半島の災害の実状を見て、気のしまる思いです。
13	地域の防災士としてのお話で住民には説得力があったと思います。 被災をされている方から話を聞くことはとても大事だと思う
14	災害当事者の経験を聞いて大変参考になりました。
15	能登半島その他の災害を踏まえ、下市の災害に限定した想定対策を練って具体的に提示、共有しておく必要がある。
16	避難所でのストレス対策については考えた事がなかったので非常に為になった。
17	地震の怖さが改めて分かった 備蓄品が足りなくなる等、思っているより備える事が必要

18	震災や水害の映像・写真は衝撃的でした。また、ご自身の被災直後の行動・活動のお話もきけてよかったです。地区内の防災士の多さは、すばらしいと思いました。
19	大変勉強になりました。 普段より準備することが良くわかりました。備蓄状態他。
20	当事者のリアルな現状を聞いて、防災の考え方をもっと変更しなければいけないと思いました。
21	「想定外のことがおきると考える」 普段から、少しでも意識をたかめたいと思った。
22	体験談だけでなく、我が町の想定のお話しもしていただけて、大変身にせまる思いがし、身近に感じられました。ありがとうございました。
23	とても分かりやすかった。防災意識が上がった。
24	奈良県は災害が少ない地域と聞いているが、決して安全な地域では無いという事を再認識しなければならない。日頃から防災用具の備えが必要と思う。
25	能登半島地震での講師本人の被災の経験や状況を元に説明頂き、より机上やネットで得た情報よりもリアルな地震の恐ろしさを理解できた。
26	実際に災害が発生した際に、どのような災害が発生しやすいかなどの事前準備が出来て良かった。
27	日頃の備えの大切さや避難先の確認など、有事に備えて、できることをしておこうと思いました。
28	実体験を交えて具体的な話を聞けて、イメージがしやすく話が入ってきやすかった。
29	被災された方の生の声を聞くことができ、他の地域で起こっているからと他人事に思うのではなく、自分事ととらえて日頃から防災意識をもつことが大事だと思った。
30	携帯や無線がだんだん使えなくなるという話もあり、小さい地区単位での備えや、各家庭での備えが非常に重要になると感じた。
31	まずは自宅の備蓄品を見直そうと思います。 いずれ来るだろう南海トラフ地震への備えへの意識が高まりました。
32	大変なご経験を聞かせていただき、ありがたかったです。 「今できること」考えておきたいです。
33	実際、経験された話や写真等をみせていただき、防災意識を改めて高める機会になりました。
34	実際に災害にあわれた話をきかせてもらい、改めて防災にむけて考える機会がもてました。ありがとうございました。
35	実際の経験に基づいたお話に、今備えるべき事を改めて考えさせられました。 早速、家で家族と話し合いたいと思います。

問5　町の防災施策に関するご感想や、期待する施策があればお書きください。

（主なご意見）

1	被災後の防犯
2	町民が、災害情報を知る環境を作ることが大切
3	水の確保の大切さ。民間の井戸の活用
4	各自（自分）が何をすべきか具体的に考えたいと思っています。勉強会やツール（資料）をLINEなどでお知らせくださると参考になります。
5	水の確保が大変重要になる。 井戸なども有効だが。現実は飲料水を避難所に多く備蓄する必要がある。
6	避難場所の充実
7	発災時に自分がいる場所での行動をシミュレーションする必要がある。 避難所でのプライバシーの確保、メンタルケア、災害関連死を防ぐ取り組み
8	河川の状況を下市TVにて放映して周知して欲しい。（台風等で増水している時）
9	避難場所（施設）の充実をしてほしい。
10	防災意識を高める取り組みを、誰もが参加しやすいように小グループで実施してはどうか。高齢者も参加しやすい形で。
11	備蓄品についてもっと充実してもらいたい。
12	町内では、水、土砂に対する施策と取り組みをおこなわなければ
13	発生時の避難経路及び場所への移動を町全体で行なう。 （又は区単位）
14	自治会単位の防災教室を聞いて、防災マップの見方や避難行動について、自治会単位の住民で防災について共通理解したい
15	町内は道路がせまいので家屋倒壊からいかに通路を確保するかが大切だと思います。
16	今後も情報の伝達を下市TV等でお願いします。
17	避難所運営ゲーム等を用いて運営の知識をつけたい。

18	避難所の物資の支援をありがたく思います。 災害時の連絡手段についてご一考いただきたいです。
19	避難所に入れるか不安。
20	停電で、ライフラインや通信が途絶え、道もズタズタになったとき、その地区で何ができるのか、どうしたらいいのか、怖いと思った。
21	下市町も、訓練の回数を増やす様にお願いします。
22	住民にわかりやすいマニュアルをつくってほしい
23	細い道路の多い下市町。あらためて行政の“もしも”のマニュアルをどんどんふやして頂きたい。
24	今回のタウンミーティングの様に常に住民が意識を高めることが大事だと思う。 行政と地域と住民が力を合わせて災害を乗り越えるために訓練が必要だと感じた。
25	何をしても完璧はないと思いますが、町には期待することがたくさんあります。
26	避難道路の確保についてが大切だと思った
27	災害備蓄が不足する話があった。家庭での備え＝町全体の備えという意識づけも必要だと思う。（町の備えにも限界がある。）
28	防災意識が特別なものではなく、当たり前のものになる事を願っています。
29	防災士資格取得の補助があれば更に意識が向上すると思います。
30	大雨の対策に力入れてほしい。
31	定期的な防災避難訓練があれば職員・町民の防災意識も高まるのかなと思いました。
32	避難所の設備の充実、備蓄の充実 （プライバシーの確保、個室仕切りなど）
33	住民がすべき自助について、日頃から周知、情報提供の機会、町ができること、住民ができること。
34	町全体での訓練、地区ごとの訓練が必要
35	普段使っている物で防災グッズとして利用できるものなどの豆知識を広報などで教えていただければ参考になると思う。

問6　今後タウンミーティングで取り上げてほしいテーマがあればお書きください。
（主なご意見）

1	少子高齢化に伴う、介護の問題について
2	下市温泉の活性化・利用拡大施策について
3	ネット詐欺の防ぎ方の方法
4	過疎化対策など
5	防災全体のお話は、今回聞くことができましたが、さらに具体的な避難や災害時の対応、それまでの備え等、学べるような内容が知りたい
6	過疎に対する今後の方針と将来の見通し
7	生活インフラ、交通手段、買物難民
8	防災、町づくり
9	高齢化への対策(案)について
10	少子化対策、子どもに手厚い施策
11	今回は地震がテーマでしたが、下市は大雨洪水が多いと思うので、その様なテーマをと思います。
12	生活習慣病について
13	引き続き防災に関するテーマを取り上げてほしい。 定期的に、当たり前に話しができる環境となって欲しい。
14	NISAやイデコの活用
15	脱炭素化について
16	近年も多発する水害のお話等、下市町でも起こりうる防災テーマ
17	町づくりの活性化よりも防災に力を入れるべきと考えるので、「防災」について、何度も取り上げていただきたい